

「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

～西原中学校での実践～



【阿蘇教育事務所】

【講座のテーマ】

未来に向かって考えよう

【講座の日程等】

実施日：令和5年（2023年）8月29日（火）

場 所：西原村立西原中学校

日 程：3・4校時（10：40～12：30）

対 象：第2学年（2学級）77名

進行役：阿蘇教育事務所 社会教育主事 田木 祐一郎

【講座の説明】

これから大人になる中学生が、「自律・自立」「コミュニケーション」をテーマに、社会から求められる力について考えることをとおして、進路や自立に向けて考えるきっかけとする。また、自分自身やお互いのことを知り、豊かな人間関係を築こうとする心情を高める。

【プログラムの実際】

- 1 アイスブレイク
- 2 アドジャントーク
 - ・中学生になった自分について、話してみよう、聞いてみよう。
- 3 メイン活動

～未来に向かって考えよう～

 - ・職場や地域社会で、多様な人々と仕事をしていくために必要な力は何だと思えますか？
 - ① まずは、自分で書いてみよう。
 - ② グループトークで話し合おう。
 - ③ クラスみんなで共有しよう。
- 4 まとめ

互いの思いや願いを知り、それぞれの違いを認め合いながら、学び合い、高め合っていくことが、よりよい未来につながっていく。

【生徒の感想（抜粋）】

- 未来の自分について考えるうえで必要なことや身につけたい力がはっきり分かった。
- 今後どのような人が求められているのかがわかった。自分もいろいろとチャレンジしてみようと思う。
- 友達の夢や身につけたい力がわかった。関わりの少ない人とも話せて、とてもいい機会になった。
- これから何が必要になっていくのかをグループで話し合って考えが深まった。
- 一人一人意見がバラバラで、個人で考え方が大きく異なることに気づいた。
- 自分が思う理想の自分になれるように、今のうちから努力したい。

